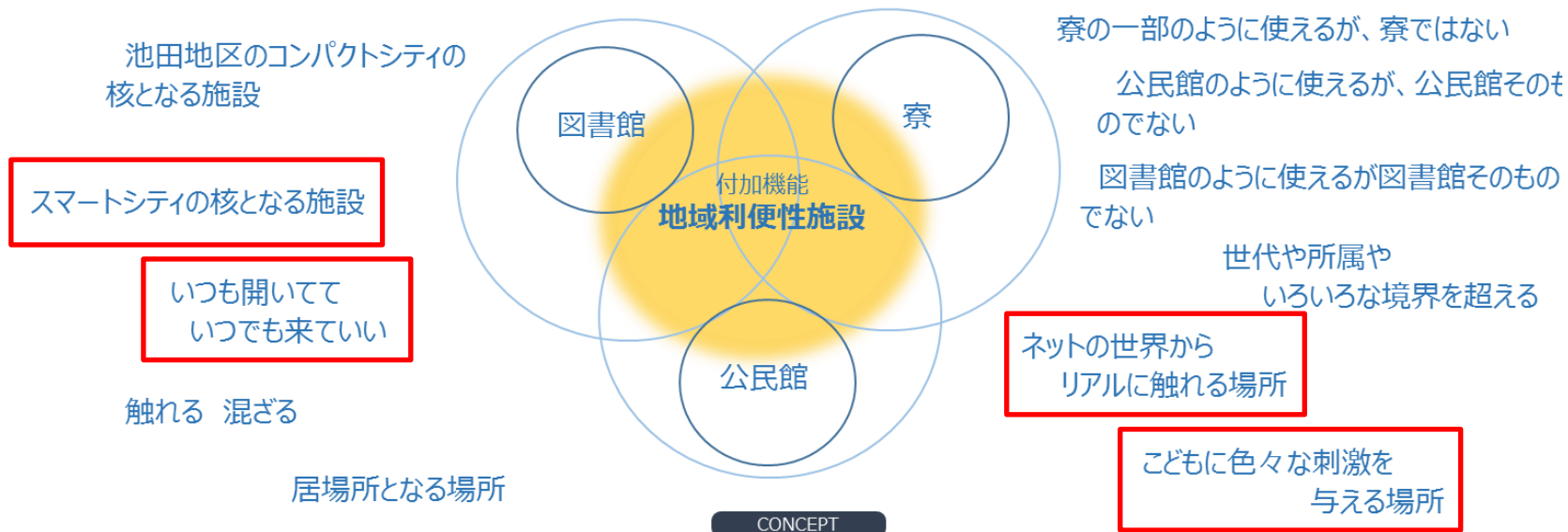


三好市地域利便性施設（仮称）のコンセプト



居心地の良い まちの居間のような空間

地域利便性施設は街全体の居間のように 誰もが気軽に使える空間です。

「三好の未来をつくる新しい核」として、

多くの世代や多くの人が「生活の場」「集いの場」「学びの場」として使用できる施設をめざします。

(出典元) 2022/05/30 中心市街地主要公共施設再配置等 調査検討資料より

「地域のデジタル化推進拠点」創出事業の事業領域 と 三好市地域利便性施設（仮称）の機能

地域交流支援

公民館機能

- ・公民館の基本的な機能として、大小の会議室での会合が可能とします。
- ・地域団体が継続して使用することができる個室（50㎡程度）を設けます。

大小会議室

長い開館時間

- ・街の居間として、だれもがいつ来てもよい空間を目指し、極力長い開館時間を目指します。
- ・長時間の開館に関して維持管理費、特に人件費を削減すべく、ITを使った省力化した運営管理を検討します。

無人管理システム

集会機能

- ・現代のニーズに即して、いろいろな形態の集いが開催できる施設を目指します。
- ・食を中心とした集まりのためのキッチンスタジオ機能を創ります

キッチンスタジオ



カゴメトマトキッチンスタジオ

（参考事例）バティア神保町店

キッチンスタジオで食を中心とした集まりを可能にします

学習支援

学習スペース

- ・寮生をはじめ、学生や住民らが個別の自律的な学習に専念する場所を創ります
- ・小規模な集まりや集団での能動的な学習（アクティブラーニング）に対応する空間を創ります

個別デスク

ミーティングスペース

ラーニングcommons※機能



個人学習用スペース

集団学習ができる可変的なミーティングスペース

本と触れ合う・ものづくりに触れる

図書スペース

- ・本を通じて新しい世界・専門性の高い世界へつながることを誘発するような本を自由に手にし見ること検討します。
- ・本に囲まれ、ふと本を手に取る、ネット時代だからこそ本に触れる空間をつくり

自由図書

本に囲まれたオーブンスペース



本に囲まれた空間を創り、本に触れる機会を増やします

つくる空間（メイカースペース）

- ・実際に「作る」ことに触れ、「つくる」ことを通して他者や他の年齢層と触れ合うことができる空間を創ります

簡易工作スタジオ

3Dプリンター

高機能PC



神奈川大学メイカースペース



高知県佐川町 さかわ発明ラボ

個人では所有が難しい工作機械などを置くことにより「つくる」ことに触れる機会を増やします

「地域のデジタル化推進拠点」創出事業の事業領域 と 三好市地域利便性施設（仮称）の機能

その他

スマートテクノロジー

・運営の省力化のためにスマートテクノロジーを積極的に導入を検討します

カメラ認証

無人管理

デジタル化

エンターテインメント機能

・各種モニター・大型プロジェクタで情報発信ができ、パブリックビューイングなどのイベント開催や発信を目指します

双方向の情報発信

各種モニター

プロジェクター



各種画像技術を積極的に取り入れ 迫力ある情報を提供します

ITの教材としての施設

・設備機器をオープン仕様により、学生が施設を生きた情報教材として使うことを検討します

オープンシステム



外部コントロール可能な施設とし情報学の実験材料とし学生の知識欲を刺激します

「地域のデジタル化推進拠点」創出事業
三好市におけるデジタルを活用した人口減少緩和モデル（イメージ）

